

事業番号	事務事業名	米の生産継続支援金	所管課名	産業観光課	令和 3 年度課長名	小椋 正己
03026	政策名	2 地域経済を支える里づくり	係名	農政係	担当者・シート作成者	早瀬 智衣
	施策名	21 農業の振興	根拠法令等	鏡野町米の生産継続支援金交付要綱		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度~ 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ	主食用米生産農家に対し、生産継続支援金を交付する。なお、「主食用米」とは、もち米、加工用米及び飼料用米を除く。 (交付対象者) ・次年度以降、町内で米の生産を継続する者 (支援金の交付額等) ・交付額 対象面積×交付単価(16,800円/10a) ・対象面積 R3主食用米作付面積から自家消費分として10aを減ずる。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、米の需要が減少し、米価下落の影響を受けた農業者の離農が懸念されている状況に鑑み、農業者の所得支援及び米の生産継続を図ることを目的として実施。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 主食用米の生産農家	ア 農業者数	人	見込 実績		2,683	2,683 2,657		
イ	イ		見込 実績					
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 離農の防止	ア 農業者数	人	目標 実績 達成率		2,683	2,683 2,657 99.0%		#DIV/0!
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 生産継続支援金の交付	ア 交付人数	人	目標 実績 達成率			1,270 971 76.5%		#DIV/0!
イ	イ 交付金額	千円	目標 実績 達成率			126,498 112,703 89.1%		#DIV/0!
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計		01 款		06 項		01 目		03 大事業		中事業		予算上の事業名			事業番号
	一般会計		農林水産業費		農業費		農業振興費		74		01		米の生産継続支援金			03026
予算(千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	決算 (千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比			
国庫支出金			52,993			52,993	国庫支出金			53,595			53,595			
県支出金							県支出金									
町債							町債									
その他特財							その他特財									
一般財源			74,009			74,009	一般財源			59,504			59,504			
合計			127,002			127,002	合計(A)			113,099			113,099			
財源名称	地方創生臨時交付金						従事正職員人数				1			1		
							延べ業務事務時間				200			200		
							人件費計(千円)(B)				670			670		
	最終予算額 127,002 千円			予算執行率	89.0%		トータルコスト(A+B)				113,769			113,769		
主な 支出事業内容 (予算)	交付金				126,498 千円		主な 支出事業内容 (決算)	交付金				112,703 千円				
	通信運搬費				362 千円			通信運搬費				254 千円				
	委託料				142 千円			委託料				142 千円				

事業番号	03026	事務事業名	米の生産継続支援金	所管課名	産業観光課
------	-------	-------	-----------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
5年前と比べ、新型コロナウイルス感染症の影響により、米の販売価格が下落している。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
単年度事業として実施。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
主食用米生産農家より、価格下落に対する支援策の要望あり。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由説明 離農の防止により農業者を確保することは、政策体系に結びつく。
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)	
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由説明 町農業の振興を図るうえで農業者を確保することは行政の役割であり、妥当である。	
③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地はないか?)		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由説明 米価下落の影響がある主食用米生産農家を対象としており、妥当である。	
有効性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由説明 単年度事業であり、今後成果を検証していきたい。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)	
<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由説明 単年度事業であり、今後成果を検証していきたい。	
⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)		
<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由説明 支援金交付を手段としており、改善余地はない。	
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 主な支出は交付金であり、削減余地はない。
⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)		
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 交付金事務の他は印刷、封緘作業であるが、外部委託しているため削減余地はない。	
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由説明 交付対象面積がある農家は全て対象としている。広報等で周知しており、公平・公正である。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果		② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	令和3年産主食用米の価格下落を受けて実施した事業であり、成果は今後現れるものとする。 主食用米生産農家を広く対象としたものであるが、方法・手段の有効性については今後検証していきたい。																							
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④ 担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業完了		今後の改革改善案 単年度事業のため、なし。																							
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題		<table border="1" style="text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持					低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持																								
	低下																								
単年度事業のため、なし。																									